

十和田湖・奥入瀬スケッチマップ

2. 東湖畔エリア

Lake Towada and Oirase Sketch Map



K. Maqui



御鼻部山展望台 (標高1,011m)
十和田湖のほぼ全景を望むことができる展望台です。この展望台からは火山によってできた御門石(溶岩ドーム)もよく見えます。



この先に日本一のブナの巨木「森の神」があります。

森の神



モモンガ



テン



オンドリ



アカゲラ



キンクロハジロ



大豊石

大豊石は、子ノ口から北へ2.5kmほどのところにある、湖に突き出た平らな岩場です。波の浸食や風化によって岩石が削られたもので、幅40m、長さ200mにも及びます。湖の水位によって見え隠れするので、新緑の季節を過ぎて夏〜秋など水位の低い時期に姿を現します。



青楓取水口

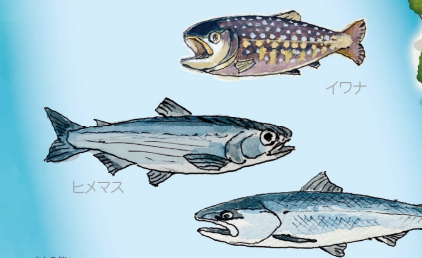
しぶき氷
厳しい風雪が湖岸に打ち寄せると、その波しぶきが岸辺の木々や岩にぶつかって凍りつき、「しぶき氷」と呼ばれる氷柱ができます。特に風下にあたる東岸で1月下旬から2月初旬頃によく見られ、繰り返される寒波によって氷柱も大きく成長していきます。



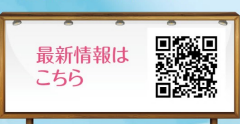
十和田湖

御門石
十和田湖の度重なる噴火によってできたと考えられている溶岩ドームです。水位の下がる夏頃には、頂が島のようにぼつりと湖面から現れます。

御倉山の断崖
十和田湖は火山によってできた多重カルデラ湖。宇樽部から見える御倉山の断崖は、十和田湖火山の活動の終盤、御倉山先端の大噴火の後に溶岩がせりあがってできた溶岩ドームの一部です。首元の断崖は「猿ヶ倉」、東の正面にある断崖は「裏千丈幕」と名付けられました。十和田湖ならではの火山活動の迫力を感じるような場所です!



瞰湖台 (標高583m)
御倉半島の西側に位置するこの展望台は、十和田湖畔屈指の夕景スポットです。十和田湖の向こうに沈みゆく夕陽と湖面のきらめきは一見の価値あり。



2020年 青森県上北地域県民局作成

松倉神社
子ノ口から宇樽部の道中に赤い鳥居と小さな祠があります。昔、南祖坊を慕っていた松子という女性が、修行に出た南祖坊を追って松倉まで来て、茅葺の小屋を建てて何年も南祖坊を待ちました。しかし、南祖坊が湖に入り主となったというわさを聞き、自分も湖に身を投じてしまいます。後にその場所に女体のような岩が出現したため、人々は松子を哀れみ、祠を作ったという伝説が残されています。



奥入瀬(青楓山)バイパス (トンネル工事中)
現在の奥入瀬バイパスにつながる新しいトンネルを現在建設中です。

こもれびゆうひロード
子ノ口から宇樽部に向かう国道103号線では、湖側からの夕陽が木漏れ日となって、幻想的な光景を見ることが出来ます。「こもれびゆうひロード」の魅力、ぜひご体感ください。

레이크パークうたるべ
休日には家族連れで賑わう湖畔の憩いの場。湖畔随一の夕陽を望める、カメラマン必見のポイントです。十和田湖を染め上げる夕陽は言葉にできないほどの美しさ。冬は野鳥の楽園です。

十和田山トレッキング
十和田山は標高1054m。登山口から山頂まで約2時間のコースです。車は宇樽部橋前の駐車場に停めることができます。山腹はブナの林、山頂はイチイの木で覆われています。この地方ではイチイの木を「オンコ」と呼んでいるため、十和田山を別名「オンコ岳」といいます。山頂からは十和田湖の展望が楽しめます。やや健脚向きのコースです。

十和田神社(宇樽部)
休屋の十和田神社と同名の別院。十和田山を眺められるスポット。インターネットでは検索できない隠れた名所です。

Map凡例

- 観光案内所
- 遊覧船・ポート
- 宿泊施設
- ガソリンスタンド
- レストラン・食堂
- 電気自動車充電スタンド
- カフェ・喫茶
- 神社・仏閣
- 売店・お土産
- 休憩所
- トイレ
- 見どころ・名所
- 多目的トイレ
- レンタサイクル
- 無料Wifi
- 展望台・展望所
- コインロッカー

十和田湖周辺地域は特別保護地区または特別地域に指定されており、植物や石などの持ち帰りは法律で禁止されています。また、歩道外へ立ち入ることは植生へのダメージがありますので遠慮ください。